

南紀白浜コミュニティ放送  
平成19年 2月期 番組審議会の報告

放送事業者は、放送番組の適正化を図るために定期的に番組を審議する番組審議会を行うことが、「放送法」で定められています。

FMビーチステーションでも、白浜町在住9名の委員によって委員会を開催しています。

平成19年 2月27日に開催されました番組審議会内容の一部をご報告します。

- ・事務局 皆様には、公私とも大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠に有難うございます。本日も拝聴頂く番組は、堅田東町内会自主防災組織が開催しました「防災訓練のもようを生中継」の一部をお聴き頂きます。ご審議、ご意見等お願い致します。

(対象番組を試聴)

- ・委員長 各委員皆様からの意見や感想をお願いします。
- ・委員 冒頭に自主防災組織の意義等について説明をして頂きたかった。レポーターはリスナーが今何を聴きたいかを考え一番知りたい事を聞くことが大切である。
- ・委員 町内各所に海拔何 m と云う表示がなされている。レポーターは津波を想定していなかったのか？防災訓練であれば色々な角度から出来るだけ多くの方にインタビューをして頂きたかった。南海地震を経験した方にインタビューしていたのは大変良かったが。
- ・事務局 今後も各町内会で、このような取り組みが多くされる事と思います。レポーターのインタビュー、マニュアルを作り勉強して行きたいと思います。
- ・委員 防災啓発(地震、そのときの9か条)を良く聴かせて頂いている。大変参考になります。出来れば、一つのパターンだけでなく、幾つかのパターンを作って頂けたらと考えます。(※現在2パターンを放送中)
- ・委員 堅田東町内会自主防災組織がチーム別、担当別に細かく組織されている事に感心しました。地域の結束を感じました。
- ・委員 防災に関する討論形式の番組を作っては如何か。

・事務局            今後、番組作りの中に取り入れて行きたいと思えます。本日は、貴重なご意見を頂きました。今後ともご指導の程をお願い致します。

以上、平成19年2月27日に開催されました番組審議会内容の一部をご紹介します。